

株式会社ナガワ

決算説明資料

— 2024年3月期 第1四半期 —

2024年3月期 第1四半期
連結決算概況

連結決算概況－B/S

	FY2022 Q1	FY2023 Q1	FY2024 Q1	YoY	
	21年4-6月	22年4-6月	23年4-6月	増減	増減率
流動資産	23,924	22,181	20,877	△1,303	△5.9%
貸与資産	8,659	10,015	11,892	1,876	18.7%
固定資産	29,258	32,721	38,192	5,471	16.7%
総資産	53,182	54,902	59,070	4,168	7.6%
流動負債	3,887	4,254	4,597	343	8.1%
純資産	48,438	50,562	54,130	3,568	7.1%
自己資本比率 (%)	91.1%	92.1%	91.6%	△0.5pt	-
1株当たり純資産 (円)	3,093.21	3,216.32	3,442.98	226.66	7.0%

※単位：百万円

連結決算概況－P/L

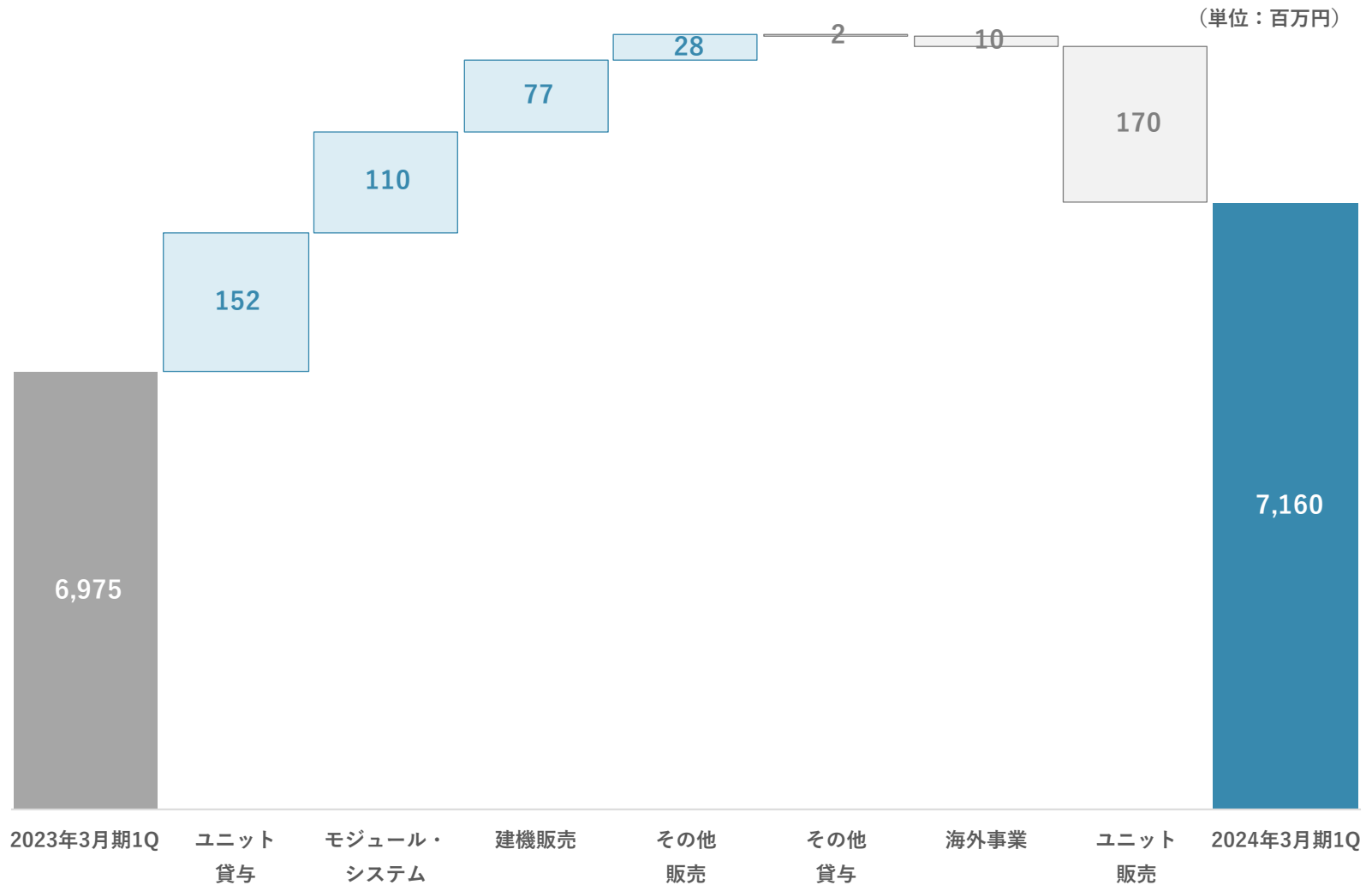
新型コロナウイルス感染症による行動制限緩和やインバウンド消費の拡大により、緩やかな景気回復の傾向がみられるものの、ウクライナ情勢の長期化や物価の上昇、世界経済の減速等による景気の下振れリスクを内包した、不透明な状況が続いております。この様な環境のもと、今後の需要拡大を見すえた展示場の拡充や、新規開設による積極的な投資を行った結果、先行投資費用の出店コストが増加したことにより減益となりました。

	FY2022 Q1	FY2023 Q1	FY2024 Q1	YoY	
	21年4-6月	22年4-6月	23年4-6月	増減	増減率
売上高	7,055	6,975	7,160	184	2.6%
売上総利益	2,970	2,974	2,984	10	0.3%
営業利益	1,002	931	785	△146	△15.7%
経常利益	1,143	1,074	988	△86	△8.0%
当期純利益 (※)	751	739	662	△76	△10.3%

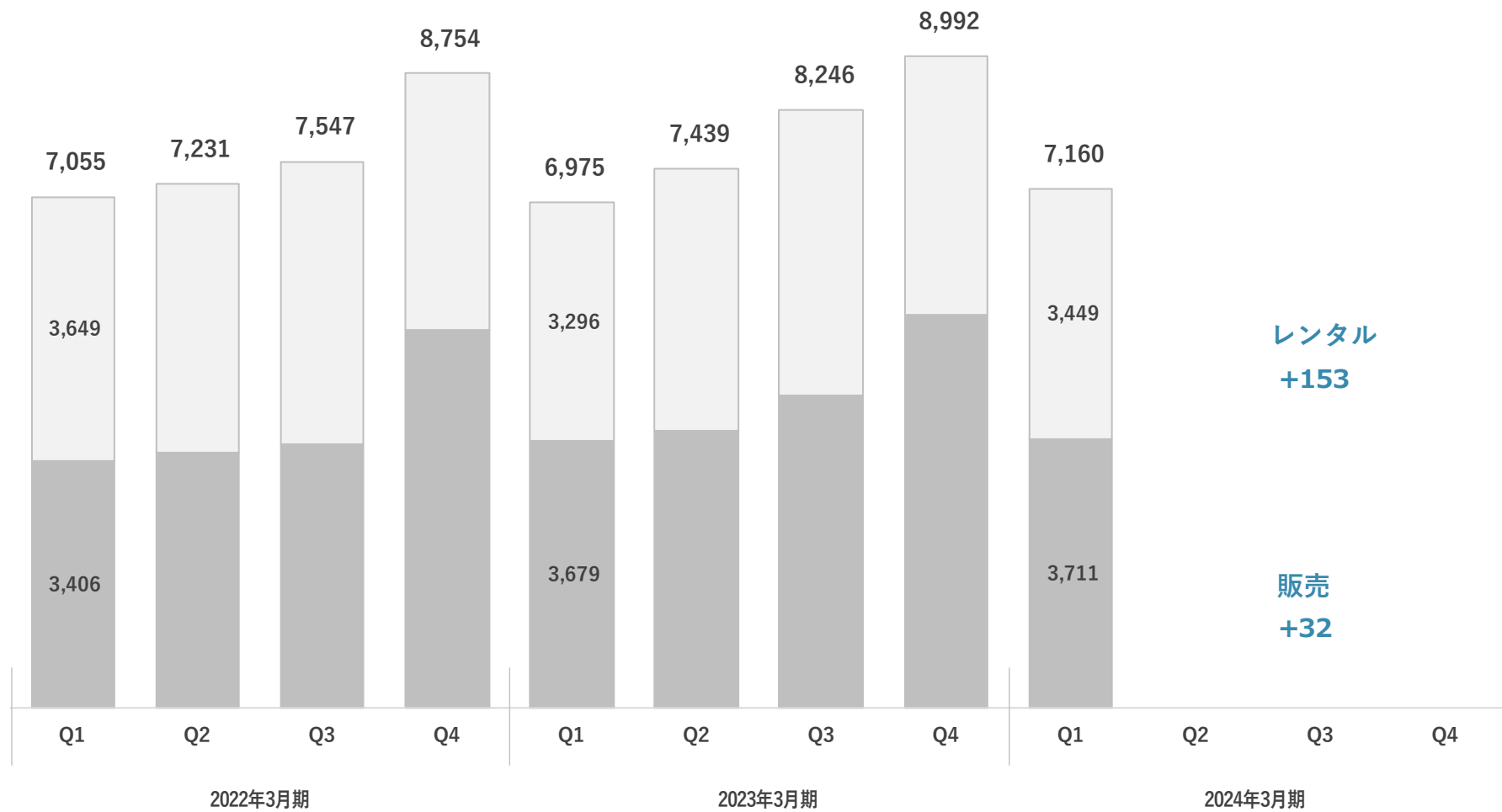
※単位：百万円

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益を示す。

連結決算概況－要素別売上高増減



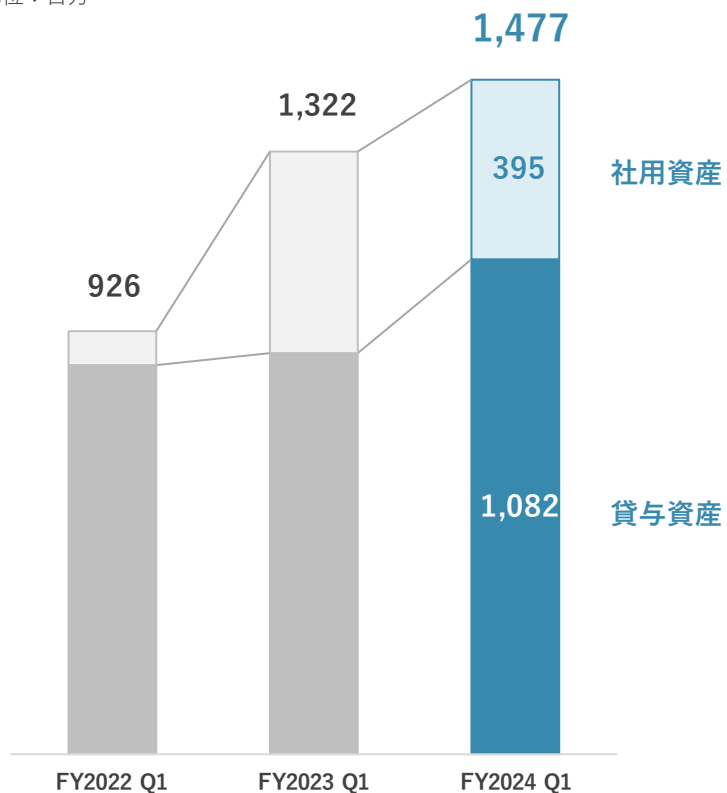
連結決算概況－四半期ごとの売上高推移



設備投資額と減価償却額

設備投資額推移

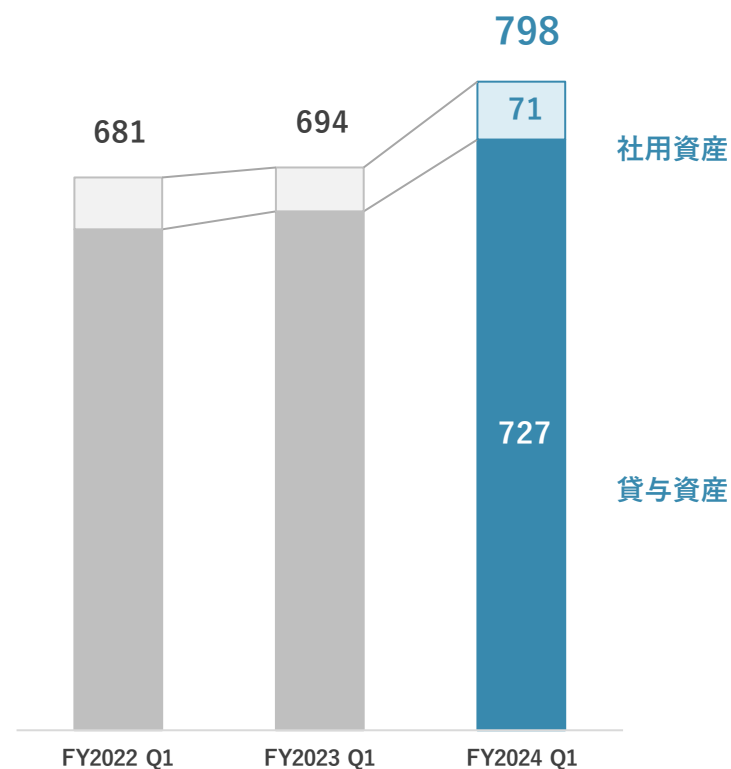
単位：百万



引き続きシェア拡大を目的とした積極的な貸与資産への投資を行い、すべての地区でレンタルハウスの拡充を図っております。

減価償却額推移

単位：百万



貸与資産への投資拡大により、減価償却費が増額。社用資産については、前年同期比並みとなりました。

2024年3月期 第1四半期

連結決算概況－セグメント別

セグメント別

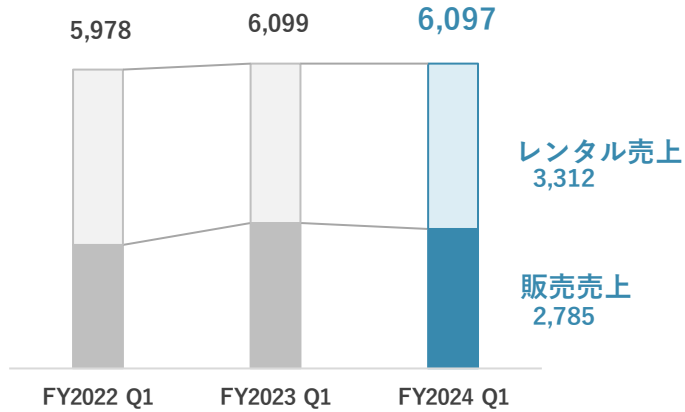
	FY2022 Q1	FY2023 Q1	FY2024 Q1	YoY	
	21年4-6月	22年4-6月	23年4-6月	増減	増減率
※単位：百万円					
売上高合計	7,055	6,975	7,160	184	2.6%
ユニットハウス事業	5,978	6,099	6,097	△2	-
モジュール・システム建築事業	876	716	817	100	14.0%
建設機械レンタル事業	200	159	246	86	54.2%
営業利益合計	1,002	931	785	△146	△15.7%
ユニットハウス事業	949	897	737	△159	△17.8%
モジュール・システム建築事業	82	65	88	22	34.5%
建設機械レンタル事業	△16	△17	△27	△10	-

ユニットハウス事業

展示場での販売が堅調な半面、ユニットの大型案件減少により販売棟数が減少。中古販売は前年並みに推移。新規出店効果としては第2四半期以降の寄与になるため、通期では増収確保の見込み。レンタルについては堅調に推移したものの、生産棟数拡大による保有棟数増加により、稼働率としては若干の低下となりました。

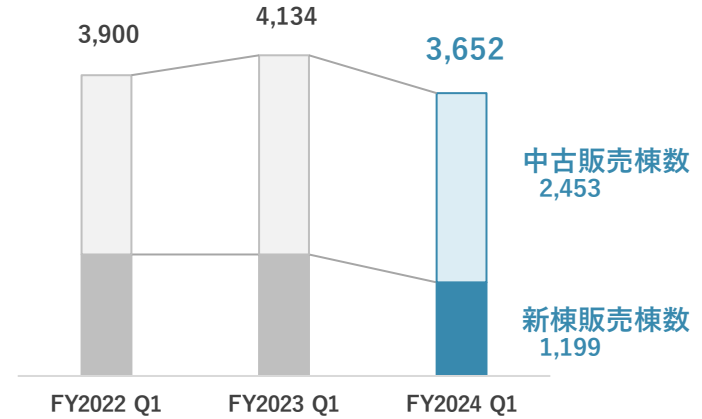
販売売上とレンタル売上

単位：百万円



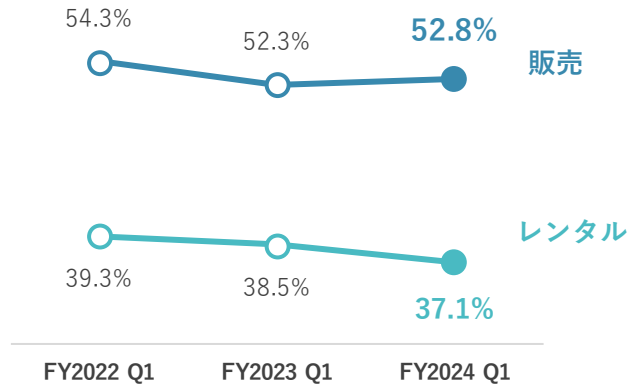
販売棟数

単位：棟



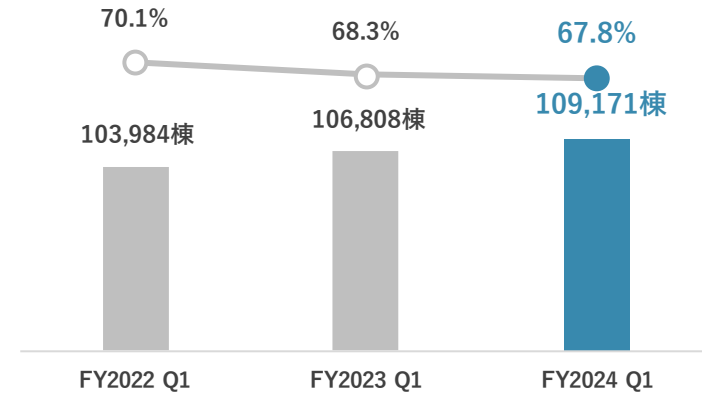
売上総利益率

単位：%



保有棟数と稼働率

単位：棟/%



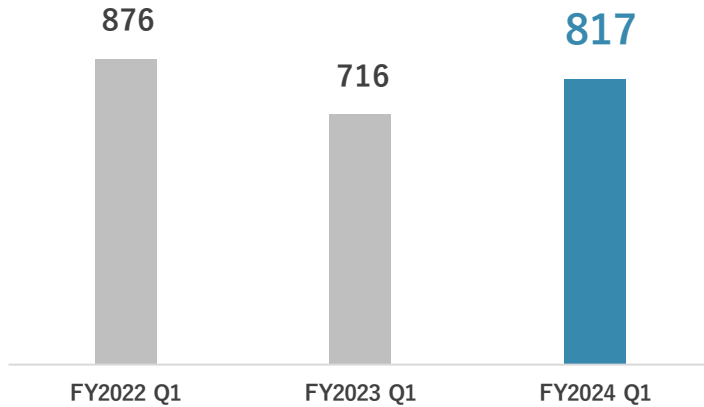
モジュール・システム建築事業



新型コロナウイルス感染症の行動規制緩和による民間設備投資の増加基調にともない、受注残が前期の2倍以上に増加。増収になると同時に、中規模案件の増加により売上総利益率も上昇しました。

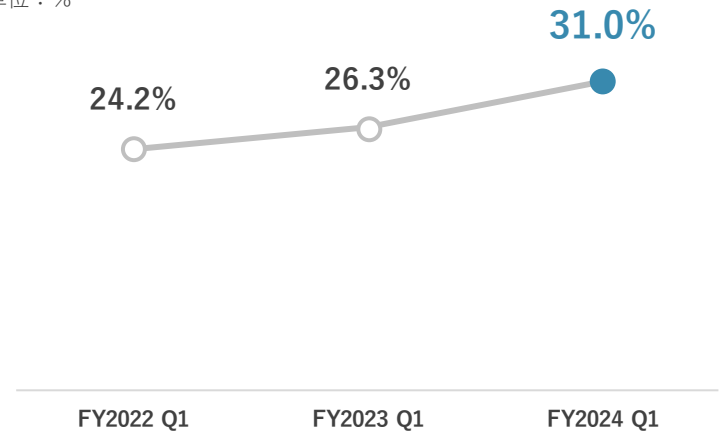
売上高推移

単位：百万円



売上総利益率

単位：%



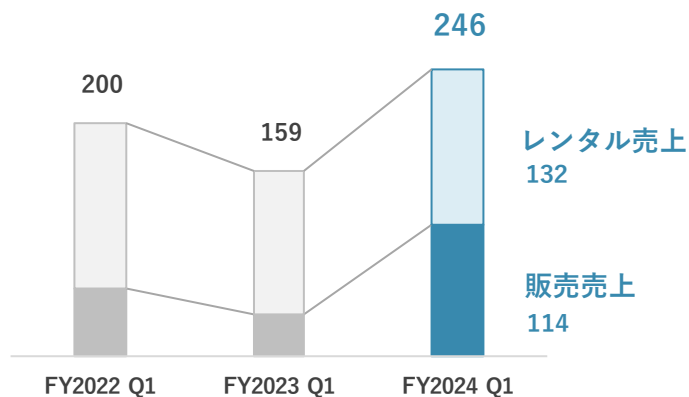
建設機械レンタル事業



北海道地区では依然として公共事業投資が低調に推移している中で、積極的な受注活動を継続。その結果、レンタルについては前年同水準、販売については大型の建設機械販売が増加したことにより増収となったものの、売上総利益率としては大幅に減少しました。

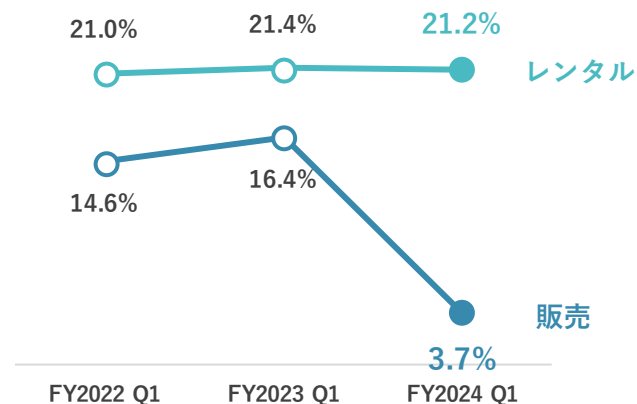
販売売上とレンタル売上

単位：百万円



売上総利益率

単位：%



2024年3月期
業績見通し

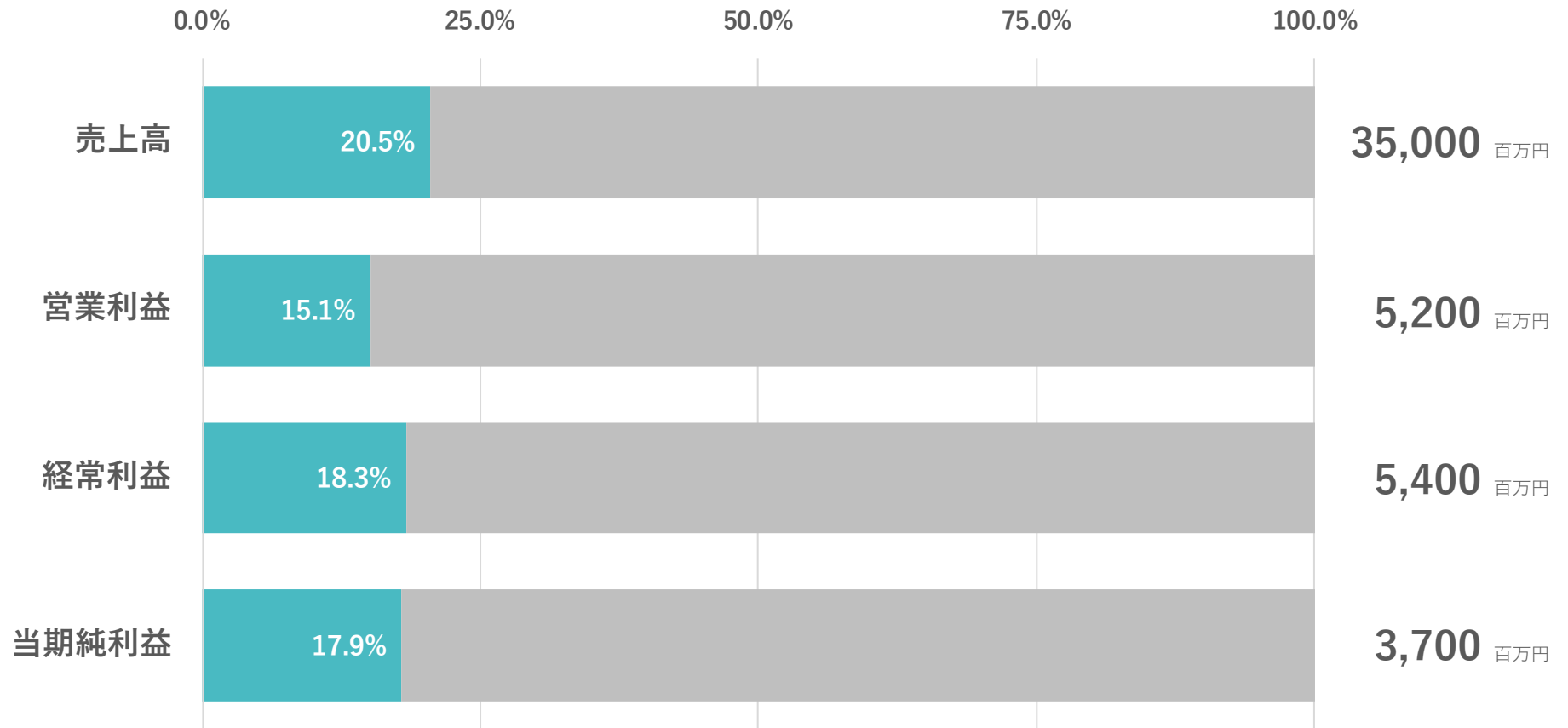
業績見通し

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	YoY	
	21年4-3月	22年4-3月	23年4-3月	増減	増減率
売上高	30,587	31,652	35,000	3,348	10.6%
営業利益	4,432	4,308	5,200	892	20.7%
経常利益	4,689	4,674	5,400	726	15.5%
当期純利益 (※)	3,017	3,130	3,700	570	18.2%
総資産	55,902	58,806	60,000	1,194	2.0%
純資産	51,009	53,480	56,000	2,520	4.7%
自己資本比率 (%)	91.2	90.9	92.0	1.1pt	-
1株当たり純資産	3,244.32	3,401.25	3,423.00	21.75	0.6%

※単位：百万円

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益を示す。

業績見通し - 進捗



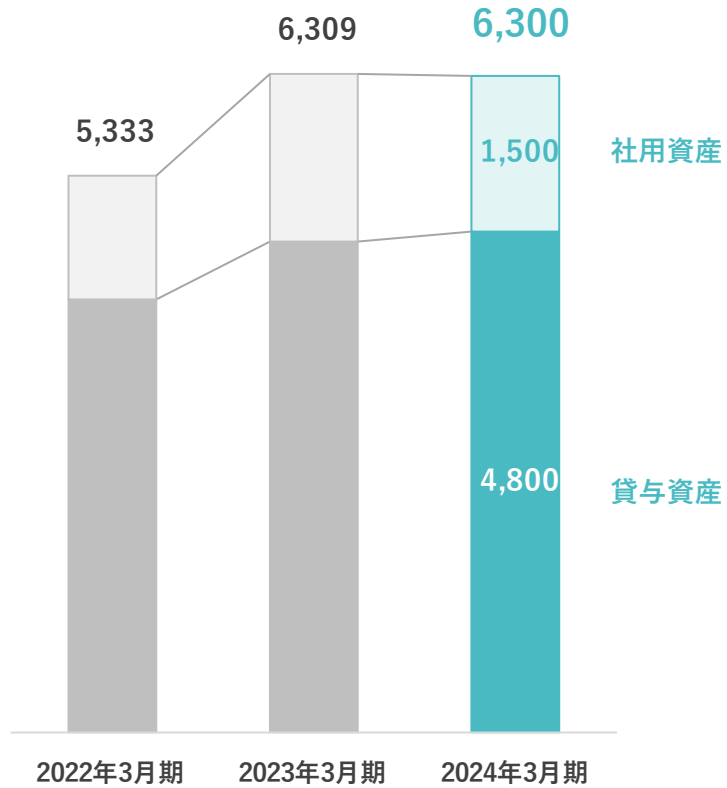
業績見通しーセグメント別

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	YoY	
	21年4-3月	22年4-3月	23年4-3月	増減	増減率
※単位：百万円					
売上高合計	30,587	31,652	35,000	3,348	10.6%
ユニットハウス事業	25,194	26,332	28,000	1,668	6.3%
モジュール・システム建築事業	4,221	4,196	5,600	1,404	33.5%
建設機械レンタル事業	1,170	1,123	1,400	277	24.7%
営業利益合計	4,432	4,308	5,200	892	20.7%
ユニットハウス事業	3,843	3,907	4,550	643	16.5%
モジュール・システム建築事業	489	366	500	134	36.6%
建設機械レンタル事業	143	84	150	66	78.6%
全社消去	△44	△50	-	-	-

設備投資額と減価償却額

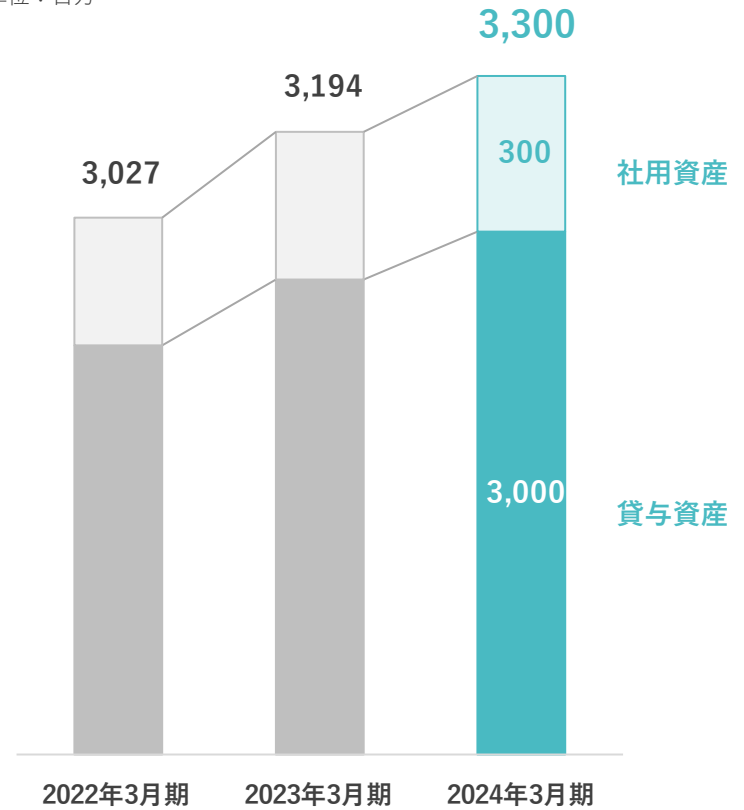
設備投資額推移

単位：百万



減価償却額推移

単位：百万



免責事項

この資料は、株式会社ナガワ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、本資料には、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

以上を踏まえ、投資をおこなう際は投資家の皆様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

※決算短信や、その他の資料は弊社HPにてご確認ください。

株式会社ナガワ | IRライブラリー
<https://group.nagawa.co.jp/ir/library.html>

